



# 水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課 H28.4.18

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、(株)阪急交通社様主催「近畿ダムめぐり日帰りツアー」の参加者様が見学に来られました。人気のツアーということで、4日間にわたり世代性別を超えた様々な方が来訪され、当事務所からは流水調整課の2名が対応しました。

桜が満開の気持ちの良い小春日和の日から、暴風警報が発令されている日まで天候は様々でしたが、見学場所全てを見ていただくことができました。

また、熱心にご質問される方も多く、紀の川大堰の必要性や役割についてさらに理解を深められ「また来ますね!」と喜んでいただけました。

## 団体見学概要

- 日時: ①平成28年4月 5日(火) 10:00 ~ 11:00  
②平成28年4月 6日(水) 09:30 ~ 10:30  
③平成28年4月 7日(木) 09:30 ~ 10:30  
④平成28年4月17日(日) 09:40 ~ 10:40

会場: 水ときらめき紀の川館

参加人数: ①40名 ②42名 ③43名 ④42名

団体名: (株)阪急交通社

## 1. 紀の川大堰概要説明

紀の川の概要、川になるまで、紀の川の歴史、紀の川大堰の役割、紀の川大堰における環境保全対策について など

スライドを用いて職員が説明



## 2.館内の見学

1階航空写真で紀の川大堰の場所と紀の川の流れをたどってみる



紀の川の水害やくらしの歴史についてじっくりと話を聞いている様子

模型パネルで紀の川の堰やダム場所を見る皆様



2階操作室をガラス越しに。大きなモニターや機械等に驚かれています



3階展望台へ。晴れている日は紀の川大堰をバックに記念撮影。

## 3.館外の魚道見学

館内の見学が終わったら、時間をかけて、魚道を見てまわられています。



この時期、階段式魚道などで鮎が遡上する姿も見られます

## 質問

Q1.大堰の前にある細い建物はなんですか？

A1.紀の川の水位や水質の調査をするためのコンピューターがおかれている「量水塔」というものです。大堰の前と後ろに4棟あります。

Q2.大堰のゲート操作は全部自動で行っているの？

A2.通常はコンピューターの自動制御ですが、洪水時は職員が操作卓で操作を行っています。

